

雪氷の生態学 (16)
高地・低温生態系における長期モニタリング研究

10:00 「開会あいさつ」

10:05 「全国の陸水域を対象とした水温の長期時空間解析
～1982-2016年間のトレンド分析～」

亀山 哲* (国立環境研究所)・Ye Feng・阿部博哉・木塚俊和・鈴木啓明・
小野 理・三上英敏

10:35 「環境省モニタリングサイト1000

釧路湿原サイトにおける2009年からの植生モニタリング」

佐藤雅俊* (帯広畜産大学)・野原精一 (国立環境研究所)

11:05 「尾瀬ヶ原池澮から発生する溶存有機物の光分解に由来する温室効果ガス
-人工太陽光ライトを用いた検討-

小島久明*・千賀有希子 (東邦大学)

11:35 昼食

13:00 「尾瀬ヶ原湿原で見られるアカシボがメタン動態へ与える影響」

梅澤和寛* (静岡県立大学)・福井 学 (北海道大学)

13:35 「尾瀬ヶ原池澮の長期モニタリングの課題

1.浅い池澮の課題, 2.ミツガシワの生態と根茎解析によるモニタリング」

福原晴夫* (河北潟湖沼研究所)

14:05 「尾瀬ヶ原下田代浮島プラトーにおける池澮の30年後の植生変化」

野原精一* (国立環境研究所)

14:40 休憩

15:00 「重点研究・基礎研究からの知見

1. 連続無降水日数, 降水連続日数, 一雨降水量などの
降水特性の地域間長期トレンド比較

2. マイクロ波レーダーを応用した環境と動物行動の記録」

1: 岩熊敏夫*, 2: 岩熊敏夫*・野原精一

16:00 総合討論

16:30 「低温科学 第80号」編集委員会

17:00

<問い合わせ> 研究集会代表: 野原精一 (国立環境研究所),

世話人: 福井 学 (北海道大学・低温科学研究所)

my-fukui@lowtem.hokudai.ac.jp